

まぢの声



今回の「まぢの声」は、妹背牛町9区の佐藤勇吾さんにお話を伺いました。



間や、町民の質問・意見などを拝見し色々勉強させてもらっています。

Q 今の妹背牛町は住みやすいですか？

A 私は37年間妹背牛町に住んでいます。住みづらいく感じだとは一度もなく、とても良い街だと思えます。買い物に行っても、皆さんが温かく接してくれて、忙しい時でもとても心が穏やかになります。

Q これからの妹背牛町についてどう思いますか？

A 少子高齢化の時代ですから人口の減少は仕方ありませんが、我々子育て世代・米農家には、色々な支援をしていただきたいです。財政が厳しいと思いますが、我々

も努力します。行政も知恵を絞っていただきたいと思えます。

妹背牛でなくては発信出来ない様なイベント・特産品・施設などを考え、妹背牛が他町村に真似をされる様になれると良いと思えます。

また、移住を希望される方の為の住宅建設は勿論ですが、今は、農家の後継者も、町場での新築を考えている人がおります。町有宅地の分譲も土地が少なすぎると思うので、増やす検討をされてはどうかと思えます。

Q 自由な一言をどうぞ

A 町の基幹産業である農業を守ってほしいです。支援・助成などは色々検討して頂いているので感謝しておりますが、今後、高齢により離農する方が増えた時、一戸あたりの面積は増加していきます。安心して農業経営が出来る様な取組み、そして、離農する方は安心して離農出来る様な取組みも必要だと思えます。妹背牛が、いつまでも緑豊かで幸せな街になる事を祈っています。

編集後記

青葉の美しい季節になりました。

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大から3年以上が経過し、その間日々の生活環境や社会の在り方そのものが大きく変化しましたが、新しい行動様式などが定着し、ようやく日常を取り戻しつつあった3月のWBCでの侍ジャパンの活躍から、多くの感動をもらいました。また4月には北海道知事、北海道議会議員選挙などが行われ、新たな4年間の始まりでした。

そんな中、町のホームページなどでもすでにご案内していますが、開かれた議会の更なる実現へ向け始めての試みとしてYouTubeでの動画配信を始め、定例会での各議員の一般質問を動画で公開しています。お気軽にご視聴ください。

また、『議会だより』も紙面にて、分かりやすく活動をお伝えできるよう工夫や努力をしたと思います。今後とも町民の皆さまからのご意見、ご要望などをお寄せいただきますようお願いいたします。

広報特別委員会

- 委員長 佐々木和夫
- 副委員長 田中 春夫
- 委員 渡辺 倫代